



「東京柏葉会賞」 ありがとうございます！

前回の投稿から約2か月が経ってしまいました。共通テスト（1月17・18日）まで残り1か月となっていました。投稿が滞っていた2か月間、校内では日々の授業に加えて、キャリアや探究に関する多くの講演会や研修会等が開催されていました。また、先週は2年生で修学旅行が実施され、普通科は東京に、文理探究科はシンガポール・マレーシアで研修を行ってきました。

普通科の東京修学旅行でも大変お世話になったのですが、本校の同窓会（柏葉会）会員で東日本地域に在住の方々で構成される「東京柏葉会」という組織があります。この東京柏葉会が、「東京柏葉会賞」を設定し、頑張っている生徒（個人でもグループでもOK）に対する資金援助を毎年してくださっています。

この「東京柏葉会賞」の素敵なところは、右に書いてあります、「結果がすべてではありません。仲間と励まし合い切磋琢磨し、自分自身も大きく成長されたのではないでしょうか。そんな大切な思い出も応募対象です」というところです。これは、本校が力を入れている探究活動の意義、「結果も大事だけれど、プロセスはもっと大事だ」ということとも共通しています。

元サッカー日本代表監督で、現在は愛媛県の「FC今治高等学校里山校」の学園長もされている岡田武史さんが、サッカーの指導や現在の学園経営で心掛けていることに、一人一人の「エラー＆ラーン」を見守ることをあげていらっしゃいます。「トライ＆エラー」ではないんですね。「エラー」を見守る、新たな挑戦をする時に失敗は必ず生まれるということを前提とする。そして失敗から「ラーン」学びがある。「東京柏葉会賞」は、まさに生徒の「エラー」も温かく受け入れてくださるものです。佐世保から離れていても、母校を思ってください、感謝の言葉しかありません。東京柏葉会の皆様、本当に、ありがとうございます。

未来への一歩！ 南高生の軌跡

あなたが夢中に
なったことを
教えてください

東京柏葉会賞 募集！

東京柏葉会は、生徒の皆さんとの様々なことにチャレンジする姿を応援したいと『東京柏葉会賞』を設立しました。

部活動では、厳しい練習を乗り越え勝利に歓喜！一方残念ながら目標に達することができず、悔しい思いをされたかもしれません。しかし結果がすべてではありません。仲間と励まし合い切磋琢磨し、自分自身も大きく成長されたのではないでしょうか。そんな大切な思い出も応募の対象です。

また、部活動に限らず、地域に根ざしたボランティア活動やSDGsの取り組み、公的資格の取得等、日々の積み重ねや地道な活動もちゃんと評価したいと思います。

南高生活の中で自慢できることや、暖かなエピソードを是非私たちに教えてください。

たくさんのご応募を楽しみにお待ちしております。

応募資格	佐世保南高等学校在校生（個人応募・グループ応募2部門あり） ※自薦・他薦は問いません。+グループと個人の兼ねた応募の場合どちらかでの表彰となります。	
募集内容	部活動やボランティア活動等、個人、グループによる各種活動	
応募受付期間	2025年12月1日～12月31日	
応募方法	応募用紙に必要事項を記入の上窓口の学級担任の先生に期限までに提出してください。 ※応募用紙は担任の先生から受け取るほか、東京柏葉会サイト内からもダウンロードして印刷できます。	
審査項目	活動内容・地域への貢献度・成長したことや学んだこと・南高生らしい顕著な活躍であったか、などを総合的に審査の上決定致します。	
各賞	グループ賞 表彰状・副賞 若干数 個人賞 表彰状・副賞 若干名	副賞総額 最大150,000円
発表と表彰	2月初旬 2月末日	学校を通じて本人に結果発表 学内での柏葉会入会式時に表彰及び授与式を行います。
お問い合わせ先	東京柏葉会賞事務局（お問い合わせメールの回答には数日を要する場合があります） お問い合わせ先：office@hakuyou-tyo.jp 047-350-2504	